

職員一覧

(R6. 5. 1 現在)

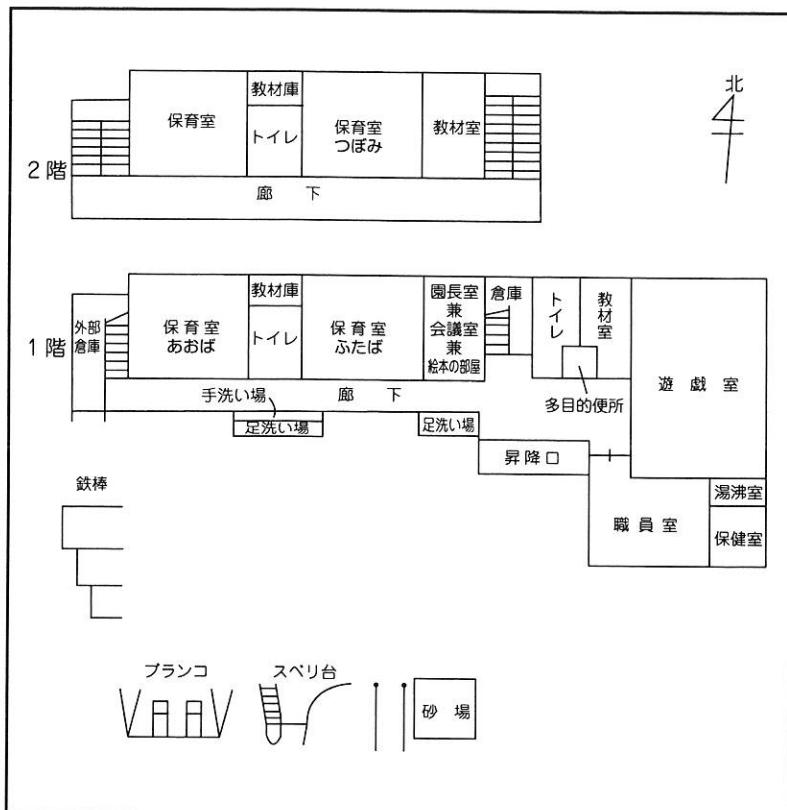
職名	氏名	職名	氏名
園長	大上きよみ	主任	堀内幸代
教諭	久野汐梨	教諭	中村祐太
講師	大宮真央	業務員	茶谷佳代子
園医	池中康英	歯科医	長谷川佳央
薬剤師	池嶋美紀		



令和6年度

幼稚園要覧

本園平面図



広陵町立
広陵東小学校附属幼稚園

奈良県北葛城郡広陵町大字百済 1831 番地 1

T E L 0745-55-3929 番
F A X 0745-54-3750 番

沿革の概要

昭和48年11月14日	起工式。
昭和49年4月11日	竣工式。
竣工に先立ち	
昭和49年3月28日	広陵東幼稚園P.T.A会発式。
昭和49年4月9日	開園式並びに入園式。
昭和50年5月28日	年長5歳児1学級年少4歳児1学級編制で出発する。
昭和51年4月1日	幼稚園歌制定する。
昭和56年5月1日	年長5歳児2学級年少4歳児1学級編制となる。
昭和57年3月31日	園庭拡張並びに遊具移転。
昭和57年4月1日	南園舎西に倉庫増築（体育、教材用）
以後昭和58年度（年長2・年少1）昭和60年度（年長1・年少1）	年長5歳児2学級年少4歳児2学級編制となる。
平成12年4月1日	以後昭和58年度（年長2・年少1）昭和60年度（年長1・年少1）2学級編制となる。
平成14年4月1日	3年保育実施となる。
	広陵町百済1831番地1への移転に伴い、園名を広陵町立広陵東小学校附属幼稚園とあらためる。

教育方針

1. 教育目標

- 健康でたくましい子ども。
- 思いやりのあるやさしい子ども。
- 自分で考え、行動する子ども。
- 人の話を聞き思ひを伝えられる子ども。
- 豊かな表現力をもった子ども。

2. 教育目標を達成するための基本方針

- 健康・安全に生活するための基本的な生活習慣・態度が身に付くようになるとともに、体を十分に動かす活動を大切にし健全な心身の基礎を培う。
- 幼稚園生活に親しみをもち、安心して友達と一緒に遊びや生活を楽しめるようとする。
- 相手を思いやる心を育て、自己発揮と自己抑制の態度や道徳性の芽生えを培う。
- 自然や人とのふれあいなど、様々な体験を通して感情体験を十分にし、豊かな心情を育てる。
- 日常生活の中で言葉への興味や関心をもち、伝え合う喜びが味わえるようにする。
- 様々な活動を通して豊かな感性を育て、創造性を培う。

3. 指導の重点

- (1) 保育内容の重点
 - ・基本的な生活習慣を身につけ、のびのびと行動できるよう工夫する。
 - ・幼児の発想を大切にし、自分の力で行うことの楽しさや充実感を味わえるようにする。
 - ・戸外の遊びや自然・人とのふれあいなど様々な体験を通して、豊かな心情を育てるに努める。
- (2) 人権教育推進の重点
 - ・地域や家庭の様子、幼児の成長発達などの実態を的確に把握し、集団生活の中でなかまへの連帯感を培うように努める。
 - ・友達とともに過ごす楽しさや喜びを味わいながら、自分の思いや友達の思いに気付き、相手を思いやる心が育つように努める。
- (3) 特別支援教育推進の重点
 - ・個別の指導計画に基づいた教育的支援を効果的かつ効率的に行う。
 - ・幼児一人一人の発達段階や実態などに即して、適切な援助や環境構成の工夫に努める。
 - ・保護者への啓発を深める。
 - ・家庭や医療、専門機関との連携を密にし、また教師間の交流を大切に研修を深めていく。

(4) 環境構成についての重点

- ・子どもが安定して主体性を發揮できる環境を考える。
- ・幼児自ら興味や関心をもち、かかわりたいという意欲をもって取り組み、試行錯誤しながら自分の力で行うことができるよう、常に環境を再構成していく。
- ・幼児が自分の思ったこと考えたことを、自分らしくのびのびと表現し、その快さが十分に味わえるように工夫する。

(5)遊びについての重点

- ・戸外で身体を十分に動かして遊ぶ活動を積極的に取り入れ、健康な心と身体を育てる。
- ・友達と共に遊ぶ中で、相手の気持ちを思いやったり考えたりできるよう、また、共通のめあてをもって遊ぶ楽しさを体感できるように援助する。
- ・一人一人の幼児の特性やその子らしい行動の仕方や考え方など理解して、その子に応じた指導を心がける。

(6) 基本的生活習慣についての重点

- ・家庭との情報交換などを通じて幼児の家庭での生活経験を知り、一人一人の幼児の実情に応じた適切な援助をする。
- ・幼稚園生活の流れの中で、幼児が一つ一つの生活行動の意味を確認し必要感をもって行えるようにする。

4. 本年度の努力点

〈協議主題〉 幼児教育と小学校教育の円滑な接続の推進について

【協議の視点】

- ① 幼児教育施設間、幼児教育施設と小学校間における相互理解の促進
- ② 架け橋期のカリキュラムの開発・実施

年間行事計画

4月	始業式、入園式、家庭訪問、検尿、保育参観
5月	子どもの日お祝い会、歯科検診、遠足、土曜参観、引き渡し訓練、むし歯予防教室
6月	内科検診、プール開き、保育参観
7月	七夕まつり会、お楽しみ会、交通安全教室、個人懇談、終業式
8月	
9月	始業式、遠足
10月	運動会、消防総合訓練、いもほり
11月	絵画展、新入園児健康診断、かけっこ大会、保育参観、交通安全教室、お遊び会
12月	おもちつき、個人懇談、クリスマス会、終業式、生活安全教室
1月	始業式、お正月遊び会、新入園児説明会
2月	豆まき、生活発表会、重要説明会、図書館交流
3月	ひなまつり会、お別れ会、卒園式、修了式
毎月	誕生会、体重測定、避難訓練、安全点検

学級編制と大字別園児数

(R6.5.1現在)

組名	ふたば(3歳児)	つぼみ(4歳児)	あおば(5歳児)	計
担任氏名	堀内 幸代	久野 汐梨	中村 祐太 大宮 真央	
園男	3	5	4	12
児女	4	0	6	10
数計	7	5	10	22